

## 第91期 中間報告書

平成27年4月1日～平成27年9月30日

株式会社ヤマダコーポレーション

証券コード：6392

株主の皆様へ

Yamada

## 企業理念

堅実で公正な企業活動を通じて、  
お客様のニーズ、社員の喜び、株主の期待、  
産業と社会の発展に誠実に取り組む

平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに、当社グループ第91期第2四半期連結累計期間（平成27年4月1日から平成27年9月30日まで）の事業の概況をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年12月

代表取締役社長 山田 昌太郎



## 事業の概況（連結）

当第2四半期連結累計期間における世界経済の動向としては、米国では消費が引き続き堅調に推移しているものの、生産・投資に減速化が見られ、欧州でも緩い回復が続いているが投資の動きは鈍く、また中国をはじめとする新興国でも減速傾向にあるなど、世界経済全体としては、緩やかな回復傾向ながら先行きに不透明感は広がっております。

一方日本経済は、円安、原油安あるいは経済政策を背景に回復基調が続いているが、輸出や設備投資の鈍化傾向など景気の下振れリスクも懸念されております。

こうした中、当社グループにおいては、オートモティブ部門は、国内主体に自動車整備関連市場などで安定的に推移いたしました。また、インダストリアル部門では主力製品であるダイアフラムポンプにおいて、米国では自動車製造関連向けに伸びた反面、シェールガス、シェールオイル市場は原油安の影響を受け大幅に減少し、欧州では、ドイツ向けが増加した反面、ウクライナ問題などで東欧市場は低調に推移いたしました。また中国では、景気減速による影響が製造業全体に広がりを見せており、売上が減少するなど、世界的にも地域別、産業別で明暗が分かれる傾向が顕著となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は4,652百万円（前年同期比24百万円、0.5%増）となりました。売上高を部門別にみますと、オートモティブ部門は1,188百万円（前年同期比19百万円、1.6%増）、インダストリアル部門は2,804百万円（前年同期比△24百万円、0.9%減）となり、上記部門に属さないサービス部品や修理売上などのその他の部門

の売上高は659百万円（前年同期比29百万円、4.7%増）となりました。

利益面では、売上総利益は1,840百万円（前年同期比△29百万円、1.6%減）となり、営業利益は407百万円（前年同期比△147百万円、26.6%減）、経常利益は457百万円（前年同期比△100百万円、18.0%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は308百万円（前年同期比△60百万円、16.4%減）となりました。

当第2四半期連結累計期間における報告セグメントの業績は次のとおりであります。

日本における外部顧客に対する売上高は2,618百万円（前年同期比△62百万円、2.3%減）、営業利益は115百万円（前年同期比△198百万円、63.2%減）となりました。米国における外部顧客に対する売上高は1,420百万円（前年同期比81百万円、6.1%増）、営業利益は190百万円（前年同期比△21百万円、10.1%減）となりました。オランダにおける外部顧客に対する売上高は468百万円（前年同期比20百万円、4.7%増）、営業利益は71百万円（前年同期比27百万円、63.3%増）となりました。中国における外部顧客に対する売上高は144百万円（前年同期比△14百万円、9.0%減）、営業利益は13百万円（前年同期比1百万円、9.9%増）となりました。

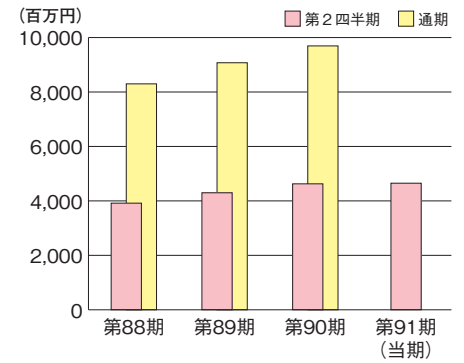
また、当第2四半期連結累計期間の連結売上高に占める海外売上高は2,329百万円（前年同期比34百万円、1.5%増）で、その割合は50.1%となりました。

なお、当期の中間配当は現況下における業績見通し及び財務状況等を勘案し、1株当たり6円とさせていただきます。

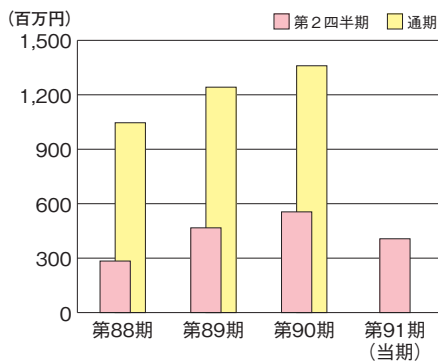
区分	期別		前第2四半期	当第2四半期
	前第2四半期	当第2四半期		
売上高 (百万円)			4,627	4,652
営業利益 (百万円)			555	407
経常利益 (百万円)			558	457
親会社株主に帰属する四半期純利益 (百万円)			368	308
1株当たり四半期純利益 (円)			30.76	25.73
総資産 (百万円)			10,275	10,657
純資産 (百万円)			6,273	7,110

(注) 単位百万円の記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

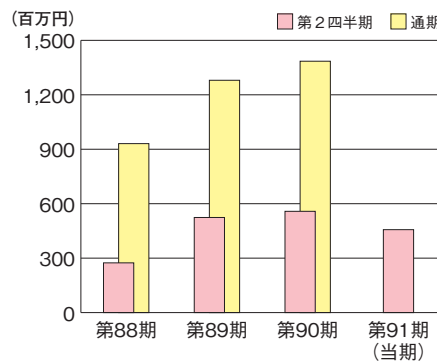
■売上高推移



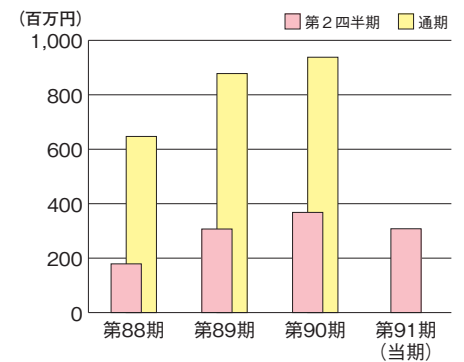
■営業利益



■経常利益

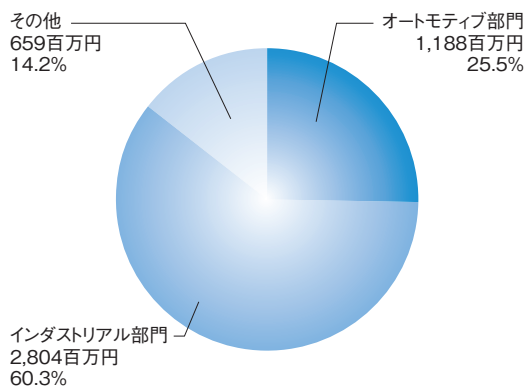


■親会社株主に帰属する四半期 (当期) 純利益

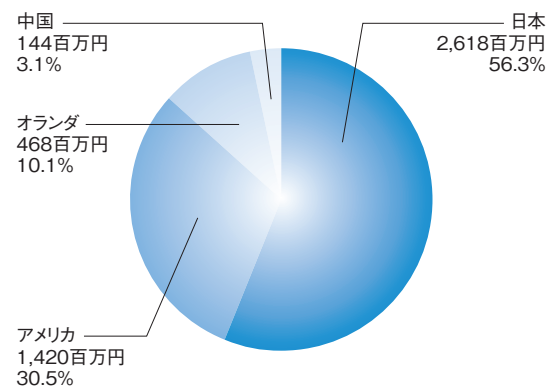


部門別及び報告セグメント別の概況 (連結)

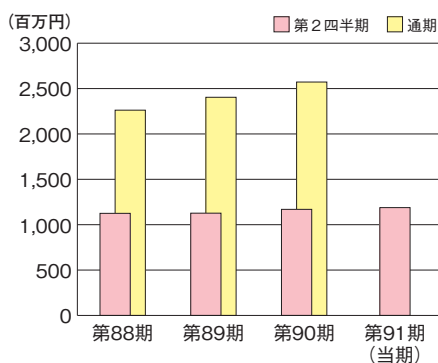
部門別売上高構成比



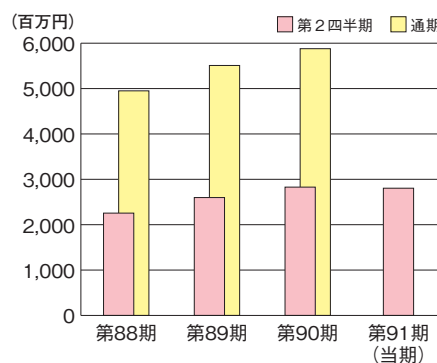
報告セグメント別売上高構成比



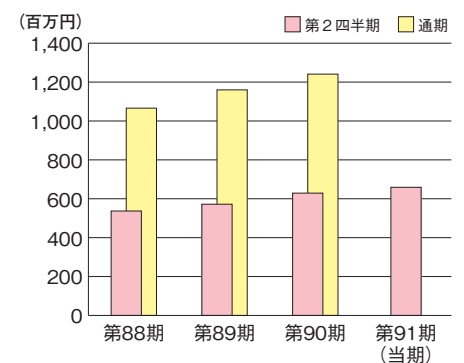
■オートモティブ部門



■インダストリアル部門



■その他



四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	前期末 (平成27年3月31日現在)	当第2四半期末 (平成27年9月30日現在)
<b>【資産の部】</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,792,528	2,551,194
受取手形及び売掛金	1,734,978	1,699,458
有価証券	50,825	50,833
商品及び製品	1,414,379	1,427,980
仕掛品	273,947	335,209
原材料及び貯蔵品	387,134	434,594
繰延税金資産	182,594	173,409
その他	158,840	116,123
貸倒引当金	△ 7,708	△ 8,384
流動資産合計	6,987,521	6,780,418
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,665,221	1,619,468
土地	1,194,666	1,196,686
その他	588,872	627,261
有形固定資産合計	3,448,759	3,443,416
無形固定資産	37,751	17,860
投資その他の資産	420,682	415,831
固定資産合計	3,907,193	3,877,108
資産合計	10,894,715	10,657,526

科 目	前期末 (平成27年3月31日現在)	当第2四半期末 (平成27年9月30日現在)
<b>【負債の部】</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,521,294	1,410,029
短期借入金	98,000	110,000
1年内返済予定の長期借入金	298,329	281,449
未払法人税等	204,199	44,343
賞与引当金	131,257	132,089
未払費用	136,452	135,144
その他	180,751	95,341
流動負債合計	2,570,284	2,208,397
固定負債		
長期借入金	645,881	569,427
繰延税金負債	244,279	241,154
退職給付に係る負債	416,062	410,425
資産除去債務	20,349	20,349
長期未払金	43,200	32,270
その他	80,327	64,946
固定負債合計	1,450,100	1,338,573
負債合計	4,020,384	3,546,971
<b>【純資産の部】</b>		
株主資本		
資本金	600,000	600,000
資本剰余金	58,187	58,187
利益剰余金	5,686,177	5,910,415
自己株式	△ 5,144	△ 5,435
株主資本合計	6,339,220	6,563,166
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	108,822	105,184
為替換算調整勘定	161,968	176,850
その他の包括利益累計額合計	270,791	282,035
非支配株主持分	264,319	265,353
純資産合計	6,874,330	7,110,555
負債純資産合計	10,894,715	10,657,526

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	前第2四半期 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	4,627,279	4,652,147
売上原価	2,756,664	2,811,312
売上総利益	1,870,614	1,840,834
販売費及び一般管理費	1,315,077	1,433,161
営業利益	555,537	407,673
営業外利益		
受取利息	1,192	893
受取配当金	6,925	8,614
負ののれん償却額	2,445	2,445
為替差益	-	27,557
その他	10,641	27,360
営業外利益合計	21,205	66,872
営業外費用		
支払利息	8,121	7,149
売上割引	6,822	6,640
為替差損	3,655	-
その他	15	3,058
営業外費用合計	18,613	16,848
経常利益	558,129	457,697
特別利益		
固定資産売却益	12,209	331
特別利益合計	12,209	331
特別損失		
固定資産処分損	1,079	2,030
特別損失合計	1,079	2,030
税金等調整前四半期純利益	569,258	455,997
法人税、住民税及び事業税	212,810	139,154
法人税等調整額	△ 9,913	7,741
法人税等合計	202,897	146,895
四半期純利益	366,361	309,102
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△ 2,001	1,034
親会社株主に帰属する四半期純利益	368,362	308,068

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位：千円)

科 目	前第2四半期 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動による キャッシュ・フロー	359,138	125,132
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 224,530	△ 196,022
財務活動による キャッシュ・フロー	35,842	△ 179,031
現金及び現金同等 物に係る換算差額	14,810	3,591
現金及び現金同等物 の増減額(△は減少)	185,260	△ 246,330
現金及び現金同等物の期首残高	2,442,526	2,822,639
現金及び現金同等物 の四半期末残高	2,627,786	2,576,308

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 会社の概要 (平成27年9月30日現在)

商号	株式会社ヤマダコーポレーション
設立	昭和14年12月20日
資本金	600,000,000円
事業目的	(1) 空圧式、油圧式、電気駆動、その他の各種ポンプ及びこれらの関連機器類の製造、販売 (2) 気体、流体、粉体、粒体等の汲み出し、圧送、噴霧、吸引用各種ポンプ及びこれらの関連機器類の製造、販売 (3) 計量器及び電気式計測機器の製造、販売 (4) 各種洗浄機器の製造、販売 (5) 流体素子、流体式制御機器の製造、販売 (6) 自動車整備用機器及び排気・排煙浄化装置の製造、輸入並びに販売 (7) 医療用機器の製造、輸入並びに販売 (8) 前各号に係わる機器類の据付、保守及び構築物の設計、施工の請負 (9) 前各号に付帯又は関連する一切の業務及び投資

本社	東京都大田区南馬込一丁目1番3号
相模原工場	神奈川県相模原市中央区宮下一丁目2番38号
営業本部	東京都大田区南馬込一丁目1番3号
東京営業所	東京都大田区南馬込一丁目1番3号
大阪営業所	大阪府大阪市城東区諏訪一丁目2番20号
名古屋営業所	愛知県名古屋市守山区小幡宮ノ腰7番38号
福岡営業所	福岡県福岡市博多区板付五丁目18番14号
札幌営業所	北海道札幌市豊平区美園二条六丁目3番16号
仙台営業所	宮城県仙台市泉区大沢二丁目2番3号
広島営業所	広島県広島市佐伯区五日市中央三丁目3番9号

## 取締役及び監査役 (平成27年9月10日現在)

代表取締役社長	山田昌太郎
取締役	村瀬博樹
取締役	山田幸太郎
取締役	亀山慎史
取締役	早稲本和徳
常勤監査役	岩城盛親
監査役	豊田賢治
監査役	猿渡良太郎

(注) 1. 取締役のうち早稲本和徳氏は社外取締役であります。  
2. 監査役のうち岩城盛親、豊田賢治、猿渡良太郎の3氏は社外監査役であります。

## 株式の状況 (平成27年9月30日現在)

■株式の総数等	
発行可能株式総数	48,000千株
発行済株式の総数	12,000千株
株主数	1,636名

### ■大株主

株主名	持株数	持株比率
山田昌太郎	875千株	7.30%
株式会社豊和	865	7.22
株式会社埼玉りそな銀行	588	4.91
株式会社バンザイ	434	3.63
山田豊雄	415	3.46
山田和正	382	3.19
不二サッシ株式会社	300	2.50
山田三千子	249	2.08
佐々木安男	239	1.99
山田幸太郎	231	1.92

(注) 1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。  
2. 持株比率は自己株式(25,072株)を控除して計算し、小数点第3位を切り捨てて表示しております。

## 当社ホームページのご紹介



<http://www.yamadacorp.co.jp>

株主・投資家の皆様へ適時開示情報・決算短信、業績データ等をご提供しております。

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日	3月31日 (中間配当を行う場合は9月30日)
定時株主総会	毎年6月下旬
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告方法	電子公告 ( <a href="http://www.yamadacorp.co.jp">http://www.yamadacorp.co.jp</a> ) ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
郵送物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問合せ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00～17:00)
各種手続お取扱店(住所変更、株主配当金受取り方法の変更等)	お取引の証券会社等になります。	みずほ証券 本店および全国各支店 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)でもお取り扱いいたします。 みずほ信託銀行 本店および全国各支店 *トラストラウンジではお取り扱いできませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問合せ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。